

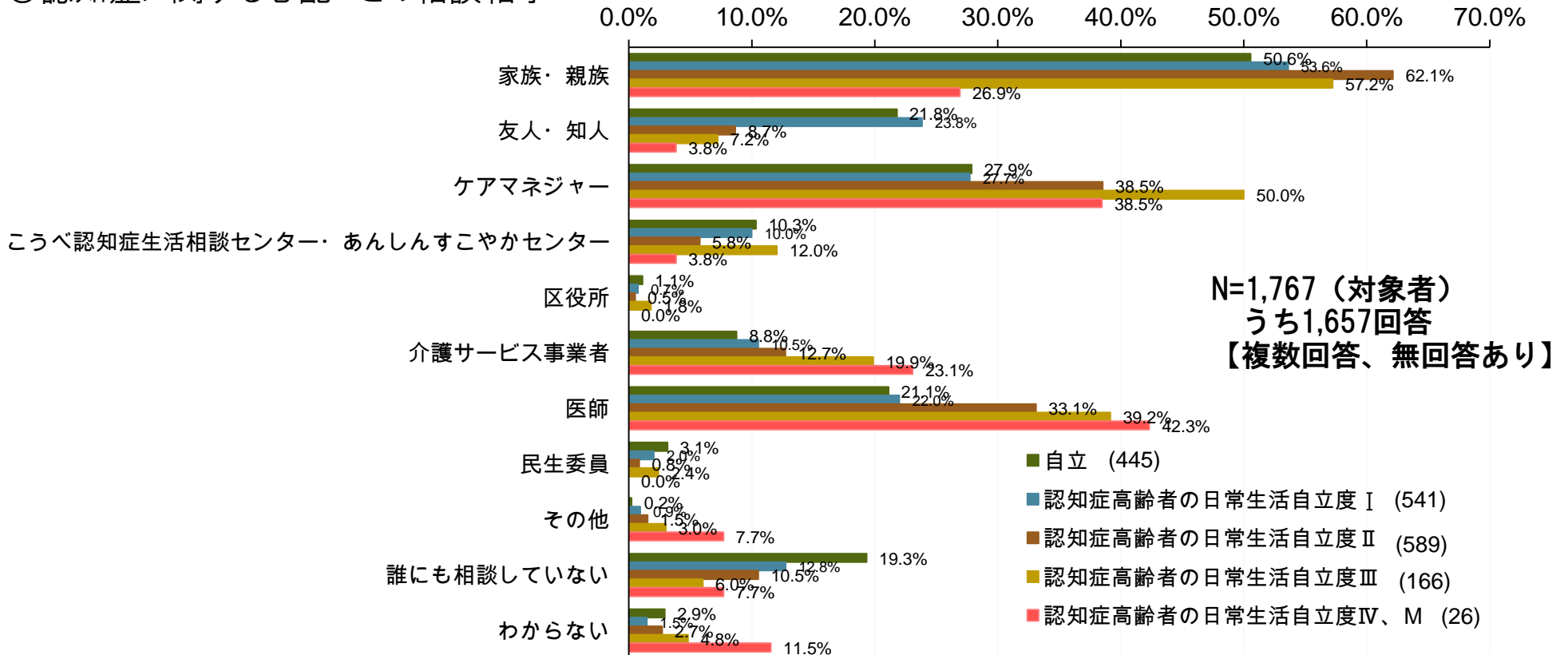
# 認知症に関する心配ごと・相談相手

認知症に関する心配ごとが「ある」と回答した方が約5割。そのうち、相談相手は全体的に「家族・親族」が最も多い。自立度Ⅰ以下の方は、「友人・知人」「誰にも相談していない」が多い。一方、自立度Ⅱ以上の方は、「ケアマネジャー」「医師」「介護サービス事業者」が特に多くなっている。

○認知症に関する心配ごとの有無 N=3,352

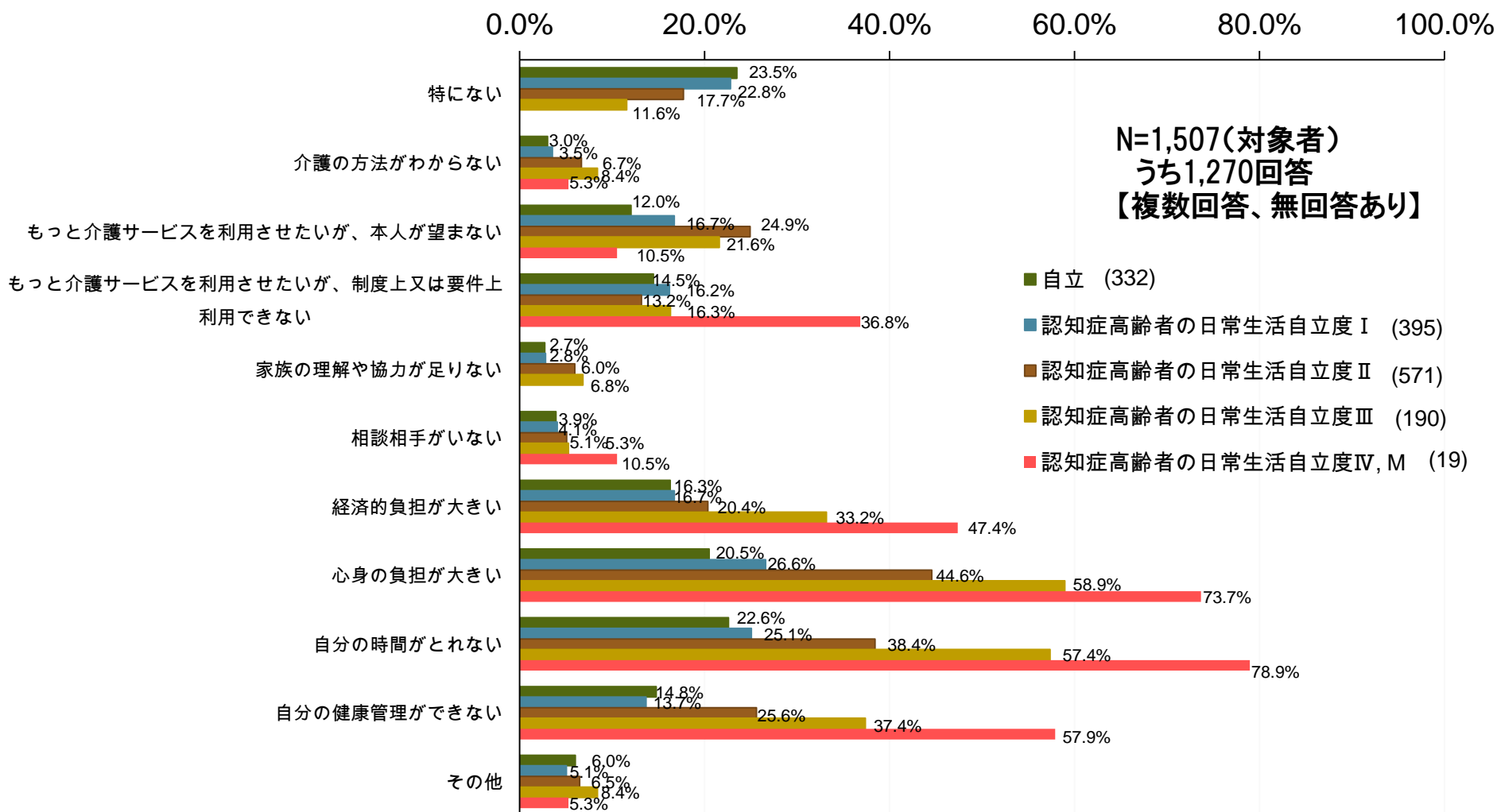


○認知症に関する心配ごとの相談相手



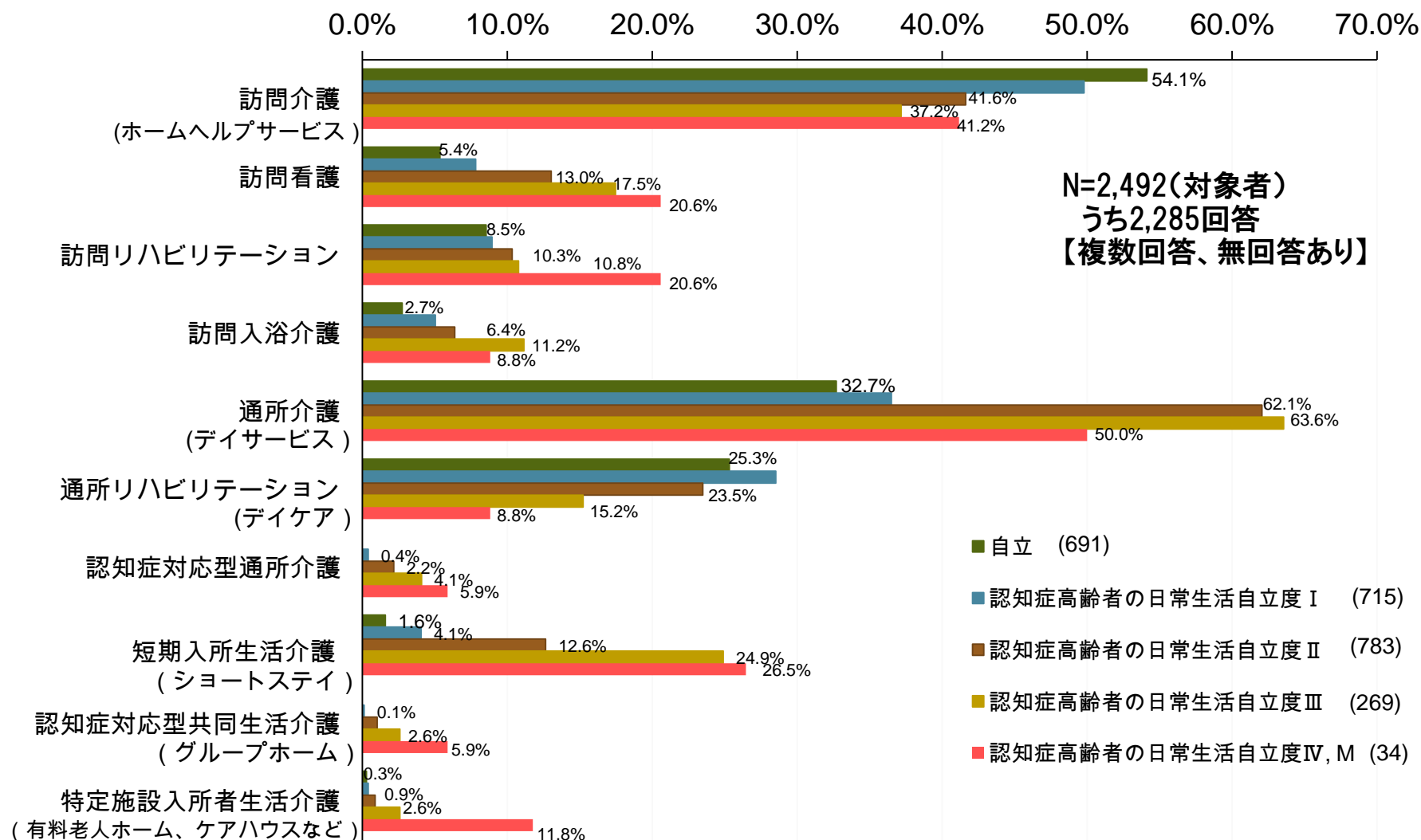
# 介護者が困っていること／認知症自立度

自立度Ⅲ以上の方は、「経済的負担が大きい」「心身の負担が大きい」「自分の時間がとれない」「自分の健康管理ができない」が特に多い。さらに、自立度Ⅳ・Mの方は、自立度Ⅲ以下と比べ、「もっと介護サービスを利用させたいが、制度上又は要件上利用できない」が2倍以上多くなっている。



# 利用しているサービス／認知症自立度

自立及び自立度Ⅰの方と比べて、自立度Ⅱ以上の方は、「通所介護(デイサービス)」と「短期入所生活介護(ショートステイ)」の利用が特に多くなっている。



# 介護者が不安に感じること／認知症自立度

自立及び自立度Ⅰの方の介護者は、「外出の付き添い、送迎等」に対する不安が多い。  
一方、自立度Ⅱ以上の方の介護者は、「日中の排せつ」「夜間の排せつ」「服薬」「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」に対する不安が特に多い。

